

平成26年8月/No.102

礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所



礼文島にも秋の気配…



ちょっと体を動かすと汗をかくような日が続き、台風による強風や強い雨にも見舞われましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

礼文島の短い夏も後半戦に入り、少しずつ秋の気配を感じられるようになってきました。それでも、まだまだ熱中症が起こりやすい時期ではあります。トレッキング等で山に入る際は、休憩とこまめな水分補給を心がけてください。



↑桃岩展望台付近から望む利尻富士

GSS活動中！



ゴロタ岬遊歩道で歩行時の安全確保と表土の浸食防止のために麻袋を敷き詰める作業を行っています。

通行注意!!



①神崎小学校前から入り、久種湖方面「森林の丘」に抜ける砂利道の途中に、ガードレールの付いた橋が架かっています。この橋の橋脚部が洗掘されておりますので通行される際にはご注意ください。



*その他、国有林内において危険箇所等を発見された際は、お手数ですが礼文森林事務所までご連絡ください。



礼文の山を歩いていると、3枚1組の葉っぱが付いたつる性の植物がそこかしこで見られるかと思います。

この植物の正体は…「ツタウルシ」です。

ツタウルシにも他のウルシ属と同様、ウルシオールという物質が含まれており、ウルシかぶれを引き起します。人によっては近くを通るだけでも症状ができる場合もあります。

山に入る場合は出来るだけ裾締まりの良い服装を選び肌の露出を控え、山から帰ったら手洗い等を心がけ、万が一ウルシかぶれの症状が出た場合は、患部を搔かずに冷やし、病院に行きましょう。



お詫びと訂正

No.101号

- ①発行月：平成25年7月→平成26年7月
- ②踏み分け道：ベンサシの丘→ベンサシの花園
訂正しお詫び申しあげます。